



切り替えが必要なときです。

体育実技発表会から始まったこの1週間。行事後の生活は切り替えが必要でしたね。また、大きな行事が終わり、緊張で知らず知らずたまった疲れが体調に出た人も多かったと思います。下の予定表にも示してありますが、行事の次はテストです。心身の体調を整えて、次の目標に向かって頑張りましょう。

最近のようす

体育実技発表会の背景でほかに進めている取り組みもあります。そのようすを紹介します。



選挙運動(朝)

朝、立候補者が校門前で選挙活動をしています。



自学ノート(毎週月曜提出)

各自思い思いの学習を進めています。



校外学習の代わり(総合)

1年生へのプレゼンに向けて係分担や学習テーマを決めました。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
11/2(月)	通常6時間 ①生徒会役員選挙	11/9(月)	通常6時間 全校朝礼 ①学
11/3(火)	祝日(文化の日)	11/10(火)	通常5時間 後期委員会開始 ⑥カット
11/4(水)	通常5時間 ⑤道	11/11(水)	通常5時間 道徳地区公開講座 ⑤道
11/5(木)	通常6時間 ※テスト2週間前 ⑥総 委員会・係決め	11/12(木)	通常6時間 ※テスト1週間前 ⑥授業(火曜⑥)
11/6(金)	通常6時間 避難訓練 ⑥総 漢字検定	11/13(金)	通常6時間 ⑥総
11/7(土)	休業日	11/14(土)	授業日 4時間

<コメント欄>

意見文紹介

Ver. 21 百田先生より
体内マイクロチップについて
～日本での実現を考える～

機械化こそが科学の発展となっている昨今の風潮、僕はあえて苦言を呈したい。元来、重要なのは機械にすることではなく、便利にすることや効率化・合理化することだろう。本当に、機械にして、現実でなく電子で情報を管理することが我々の便利につながるだろうか。電子マネー・キャッシュレスを前面に押し出して正当化する一方、逆に現金が不便であるという考えを植え付けられているような感覚がしないわけでもない。確かに、便利なものかもしれない。だがそれは、そのシステムを利用する・利用できる者に限った話だ。しない者・できない者は時代遅れだと、頭が固い者だとあわれまれ、さげすまれる。そういった者は各種サービスが受け取れなくなる。これは一種の憲法違反だ。時代遅れに、健康で文化的な生活を送る権利は奪われていくのだ。(B組男子)

私はマイクロチップを体内に埋め込むことに賛成だ。今はインターネットも普及して生活が便利になっているが、マイクロチップがあるともっともっと楽になるメリットがある。しかし、プライバシー侵害などのデメリットもある。私はとても忘れ物をしてしまう。だが、これがあれば財布やカードの忘れは多く減ると思う。しかしこれをみんながやりたいと思うか。私は日本社会では少ないと思う。タトゥーなどに何かすることが嫌いで軽蔑する目があると思う。それでも便利が上回ることが出来れば大きく普及すると思う。難しい点はたくさんあるが普及してほしい。(E組男子)

<保護者の皆様へ>学年主任 伊藤 友文

体育実技発表会にご協力いただきありがとうございました。いつも以上に体育着の洗濯やお子様の心身のケアにご負担があったことだと思います。当日、晴天の中で素晴らしい演技と競技ができたのもご家庭での多大なサポートがあったからです。

新型コロナウイルス感染防止のために、非公開で行うといった心苦しいお願いにもご協力いただき、感謝の気持ちで一杯です。当日のようすは保護者会などで上映予定です。決まり次第お伝えします。